ETC 車載器 (アンテナ分離型)

取付要領書

本書はETC 車載器を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。 取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。 取り付けおよび載せ換えは、お買い上げの販売店でご確認のうえ、指定の取付店で行ってください。 別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

取り付け上の注意について

取り付けに際しては「本書」に記載されている"注意事項"を必ず反映させてください。 もし、これらの"注意事項"を無視して取り付けた場合は、ETC 車載器を阻害するばかりでなく、人身事故、車 両事故につながるおそれがあります。

用語の定義

▲警告:このマークのついた"注意事項"を守らないと事故につながったり、人が死亡

したり重傷を負うなどのおそれがあります。

↑ 注意:このマークのついた"注意事項"を守らないと事故につながったり、ケガをし

たり、車両や部品を損傷するなどのおそれがあります。

【MEMO】: 補足説明について掲載します。

取り付け前にお読みください

⚠警告

取り付け作業の前に

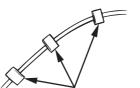
- ・本機は直流 12V または 24V (←)アース) 車専用です。車両側電圧と ETC 車載器の仕様をご確認ください。
- ・ランプ、補機類のコードの破損や内装への傷付けを起こさないために、ランプ、補機類の作動チェックを して、シートカバーを取り付けて作業してください。

取り付けについて

- ・安全のため、運転のじゃまや居住性をそこなわない場所を選んでください。
- ・振動で動いたり、はずれたりしないようしっかりと固定してください。事故や故障の原因になります。
- ・両面テープで固定する場合は、貼り付け面の汚れ、油脂分、水分等をきれいに拭き取っておいてください。十分な接着力が得られず、振動で動いたり、はずれたりするおそれがあります。
- ・本製品の取り付けには、付属品を使用してください。

配線について

- ・結線は必ず「結線図」の指示通り行ってください。間違って結線すると、誤作動や故障の原因になります。
- ・座席レール等の可動部分や高熱部分に接触しないように配線してください。また、各ハーネスはブラブラしないようハーネス固定テープやバンドクランプ等を利用して固定してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。



ハーネス固定テープを適当な 車両ハーネス等に 大きさに切って貼り付けます。 バンドクランプで固定します。

/で回正しまり。 F79968

- ・ハーネスを穴に通す場合や、ハーネスが車両の金属部分に触れる場合は必ず保護してください。ハーネスが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。
- ・コネクターをはずす場合は、ハーネスを引っ張らず、コネクターを持ってはずしてください。ハーネスが 傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。

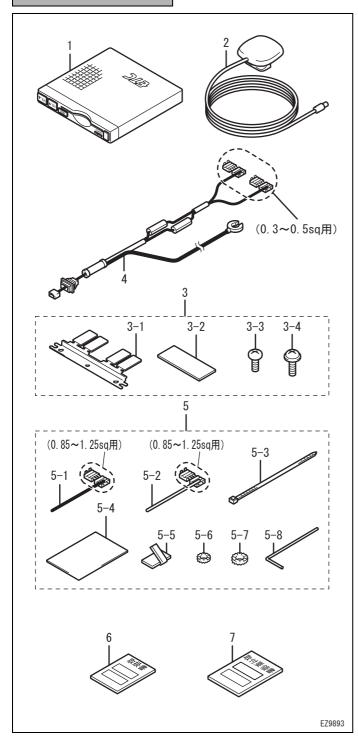
マの州

・取りはずした車両部品は部品ごとに整理して復元するときに間違えないようにしてください。また、傷を付けたりしないよう取り扱いに注意してください。

品番

品 番	仕 様
104126-079*	12V 車用(インターフェース付き)
104126-080*	24V 車用(インターフェース付き)

構成部品 12V 車用



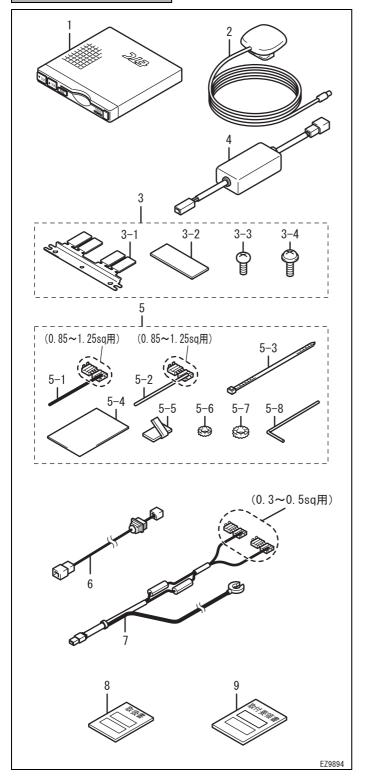
No.	品 名	品 番	個数
1	ETC 車載器	412600-059*	1
2	アンテナ	412696-004*	1
3	取付キット		1
3–1	取付ブラケット		2
3-2	両面テープ	412665-030*	2
3-3	スクリュー (M4 × L5)		4
3-4	スクリュー (M4 × L7) ※		4
4	電源ハーネス	412688-027*	1
5	アクセサリキット		1
5–1	サブハーネス(赤)		1
5-2	サブハーネス(黄)		1
5-3	バンドクランプ		4
5-4	ハーネス固定テープ	412678-209*	1
5–5	コードクランプ		6
5-6	ツースドワッシャー(M6)		1
5-7	ツースドワッシャー(M8)		1
5-8	六角レンチ		1
6	取扱書	412603-082*	1
7	取付要領書		1

※ 3-4 スクリュー (M4 × L7) は使用しません。

取り付けに必要な工具

・自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

構成部品 24V 車用



No.	品 名	品 番	個数
1	ETC 車載器	412600-059*	1
2	アンテナ	412696-004*	1
3	取付キット		1
3–1	取付ブラケット		2
3-2	両面テープ	412665-030*	2
3–3	スクリュー (M4 × L5)		4
3-4	スクリュー (M4 × L7) ※		4
4	DC/DC コンバーター	412653-003*	1
5	アクセサリキット		1
5-1	サブハーネス(赤)		1
5-2	サブハーネス(黄)		1
5-3	バンドクランプ		4
5-4	ハーネス固定テープ	412678-209* 1	
5-5	コードクランプ		
5-6	ツースドワッシャー(M6)	1	
5–7	ツースドワッシャー(M8)		1
5-8	六角レンチ		1
6	電源ハーネス No.1	412680-022*	1
7	電源ハーネス No. 2	412688-028*	1
8	取扱書	412603-082*	1
9	取付要領書		1

※ 3-4 スクリュー (M4 × L7) は使用しません。

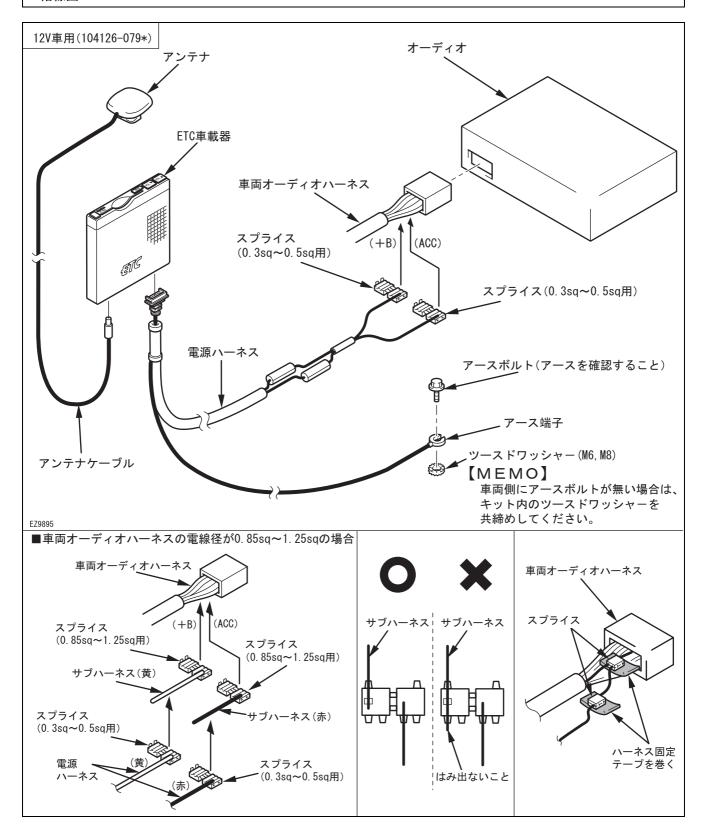
取り付けに必要な工具

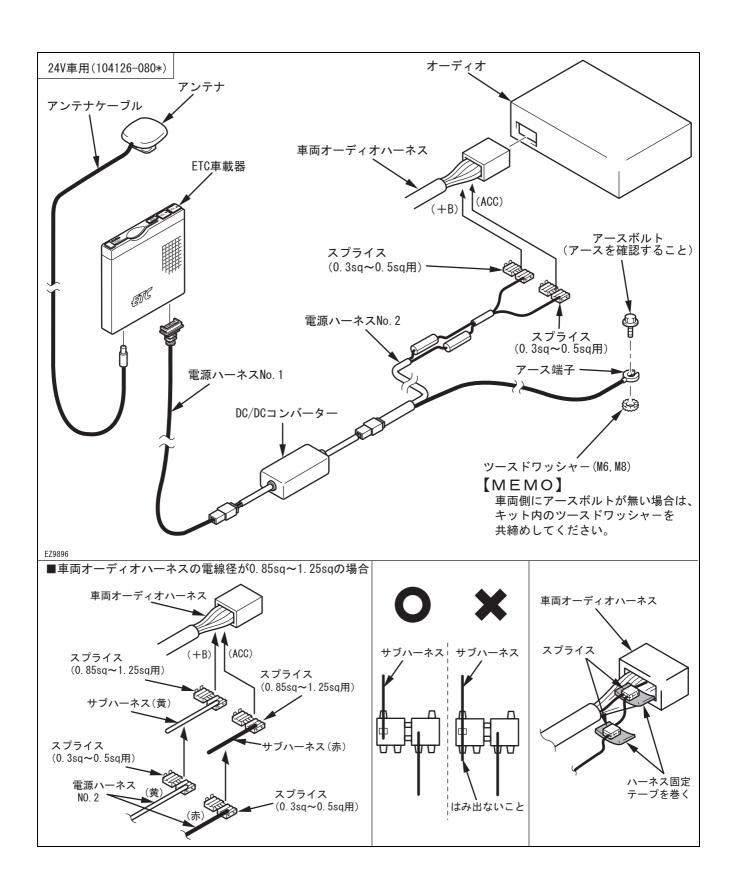
・自動車用一般工具、ノギス、サーキットテスター

取り付け概要

- 1. 作業前に、各部品の取り付け位置、配線経路、作業手順を「結線図」および「取り付けレイアウト(例)」を参考にして決めてください。
- 2. 各部品の取り付け方法は取り付け要領の頁をご覧ください。
- 3. 取り付け作業が終了したら必ず、作動を点検してください。

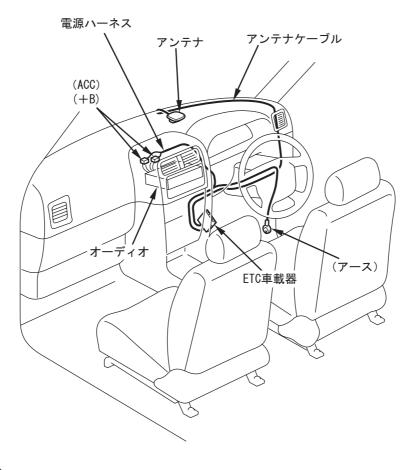
結線図



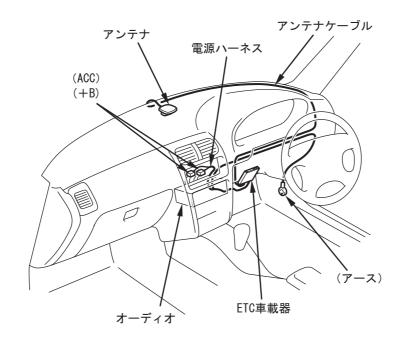


レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

■RV系の場合



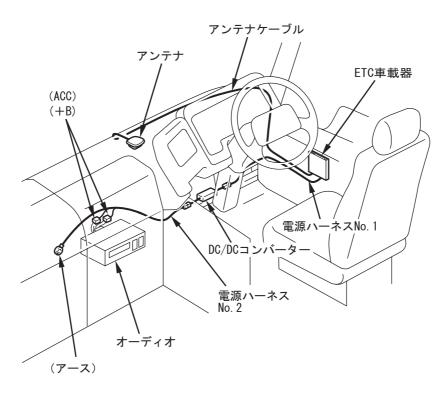
■乗用車系の場合



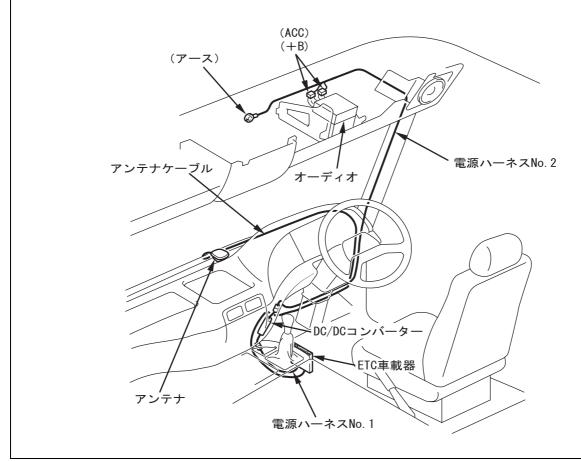
EZ9897

レイアウト例を参考にして取り付け位置、配線経路を決定してください。

■バス・トラック系の場合

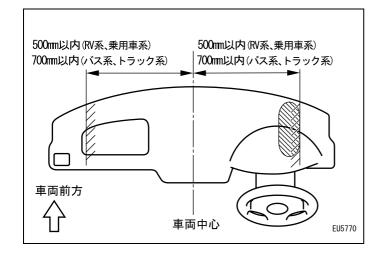


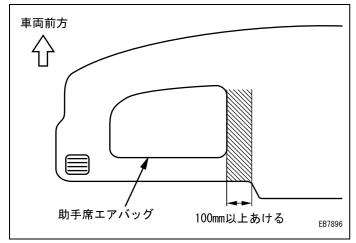
■トラック系(オーバーヘッドオーディオ)の場合

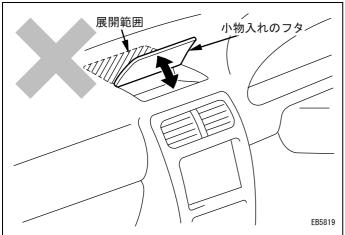


EZZMC-17 7

EZ9898







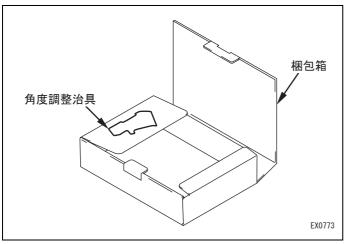
1. アンテナの取り付け位置

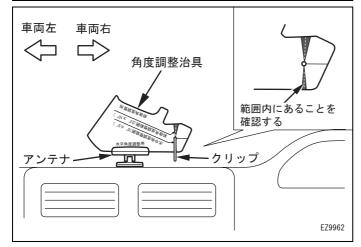
- ・以下の条件に留意してダッシュボード上部に 取り付ける。
- GPS アンテナがダッシュボード内に無い場合
- (1) 車両中心より 500mm 以内。(RV 系、乗用車系)
- (2) 車両中心より 700mm 以内。(バス系、トラック系)
- GPS アンテナがダッシュボード内に有る場合
- (3) 車両中心より 500 (700) mm 以内で、出来る だけ右端に取り付ける。

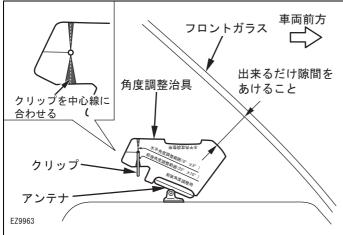
[MEMO]

- ・フロントガラスへのアンテナの映り込みが出 来るだけ少ない位置へ取り付けてください。
- ・アンテナケーブルの長さを考慮して ETC 車載 器に届く位置に取り付けてください。
- (4) 助手席エアバッグ上部および展開範囲内を 避ける。

(5) 小物入れのフタ等の可動部および展開範囲 内への取り付けは避ける。







2. 角度調整治具の作成

(1) 角度調整治具を梱包箱から切り離す。

[MEMO]

切り離す際、角度調整治具が破れないようにしてください。

(2) 角度調整治具に市販のクリップを取り付ける。

3. アンテナの取り付け

(1) 取り付け位置にアンテナを置いて角度調整 治具をあて、左右方向に0°±5°範囲内に あることを確認する。

(2) アンテナ前後方向に角度調整治具をあて、 前傾で $23^{\circ} \pm 10^{\circ}$ 以内になるようにアンテナの角度を調整する。

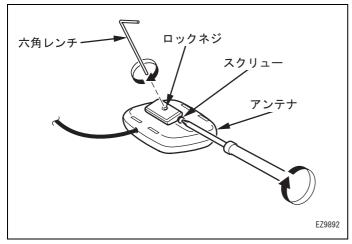
[MEMO]

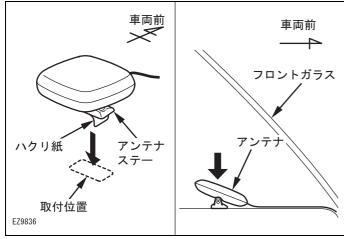
出来る限り角度調整治具の中心線に合わせるように調整してください。

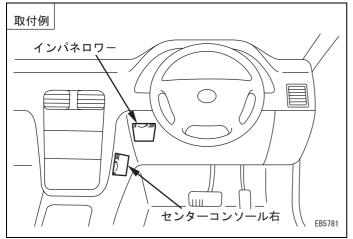
(3) アンテナに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離が 60mm 以上確保されていることを確認する。

[MEMO]

アンテナの取り付け位置は出来るだけフロント ガラスから離した位置を選択してください。







- (4) アンテナのスクリューを締め付け、アンテナの角度を固定する。
- (5) アンテナステー裏のロックネジをキット内 の六角レンチで締め付ける。

▲ 注意

ロックネジがアンテナステーに当った位置から 1/2 回転締め込んでください。締め込みすぎるとアンテナステーが破損するおそれがあります。

- (6) アンテナステー裏面のハクリ紙をはがす。
- (7) アンテナを取り付け位置に貼り付ける。

[MEMO]

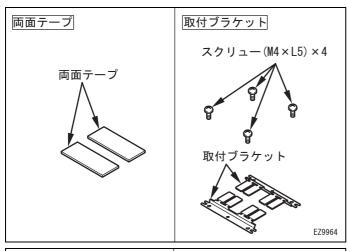
- ・貼り付ける前にアンテナのスクリュー、ロックネジの締め付けを再度確認してください。
- ・貼り付け後、アンテナに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離が60mm以上確保されていることを再度確認してください。
- ・貼り付ける際、貼付位置表面の汚れ、水分、 油分を十分ふきとってください。
- ・気温の低いときは両面テープの粘着力が落ちますので、ドライヤー等で暖めながら貼り付け作業をしてください。

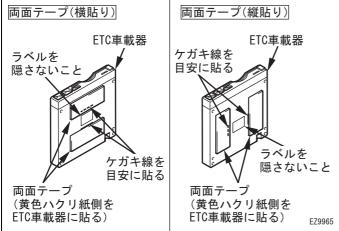
4. ETC 車載器の取り付け位置

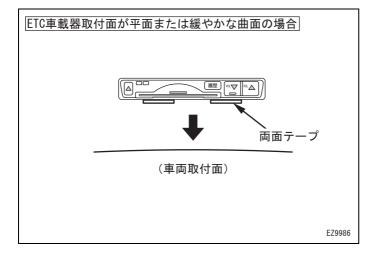
・以下の条件に留意してインパネ付近に取り付ける。【MEMO】

お客様の利用状況を確認した上で取り付け位置 を決定してください。

- (1) 運転・操作に支障の無いこと。
- (2) 運転者から操作が容易であること。
- (3) 水、塵などの進入の無いこと。
- (4) シートをスライドさせて干渉しないこと。
- (5) シフトレバー、パーキングブレーキレバー の可動範囲を避けること。
- (6) 灰皿、カップホルダーの直下など異物が浸 入する恐れのある場所を避けること。
- (7) エアコン内気センサー孔、オーディオス ピーカーなどを塞がないこと。
- (8) アンテナケーブルの長さを考慮してアンテナに届く位置であること。
- (9) ETC カードの抜き差しに支障の無い位置であること。
- (10) ETC 車載器のスピーカーを塞ぐような位置で ないこと。







5. ETC 車載器の取り付け

・車両側の ETC 車載器取付面に応じて取付方法を選択してください。

[MEMO]

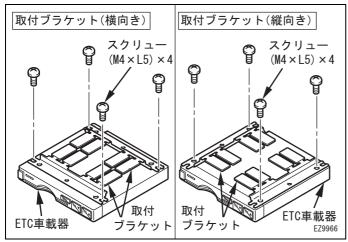
- ・ETC 車載器取付面が平面または緩やかな曲面 の場合は両面テープを使用してください。
- ・ETC 車載器取付面が曲面の場合は取付ブラ ケットを使用してください。

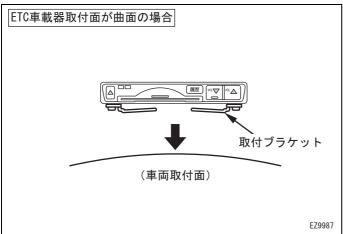
■ 両面テープによる取付方法

(1) ETC 車載器の背面に両面テープを貼り、取付 位置に貼り付ける。

[MEMO]

- ・ETC 車載器取付面の曲面に応じて両面テープの 貼り付け方向を選択してください。
- ・ETC 車載器のスピーカー側には両面テープを 貼らないでください。
- ・黄色ハクリ紙側を ETC 車載器に貼り付けてくだ さい。白地に赤色文字ハクリ紙側を車両へ貼り 付けます。
- ・取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを 取り除いてから取り除いてください。
- ・気温の低いときは両面テープの粘着力が落ち ますので、ドライヤー等で暖めながら貼付作 業をしてください。



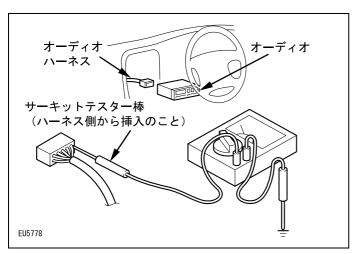


■ 取付ブラケットによる取付方法

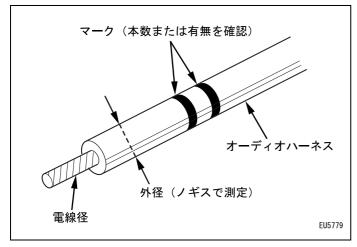
(1) ETC 車載器に取付ブラケットをスクリュー $(M4 \times L5) \times 4$ で組み付け、取付ブラケットの粘着テープで取付位置に貼り付ける。

[MEMO]

- ・ETC 車載器取付面の曲面に応じて取付ブラケットの取り付け方向を選択してください。
- ・取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを 取り除いてから取り除いてください。
- ・気温の低いときは両面テープの粘着力が落ちますので、ドライヤー等で暖めながら貼付作業をしてください。
- ・ETC 車載器と取付ブラケットの隙間から(一) ドライバー等を差し込んで接着面を圧着して ください。



オーディオハーネス	キースイッチ 電圧	
常時電源コード (+B)	0FF	バッテリー電圧
アクセサリ電源コード (ACC)	$OFF \rightarrow ACC$	OV →バッテリー電圧



6. 電源の取り出し

[MEMO]

配線前に接続する電源 (+B、ACC) ハーネスの 位置を確認してください。

(1) 車両側オーディオハーネスの各ハーネスと アース間の電圧をキースイッチの状態を変 化させて測定し、このときの電圧変化から 該当するハーネスを探し出す。

(2) 使用するスプライスを選択するためにオーディオハーネスの外径およびマークと線種、 線径表からオーディオハーネスの電線径を 割り出す。

[MEMO]

_ 電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオ _ ハーネスにサブハーネスを接続してください。

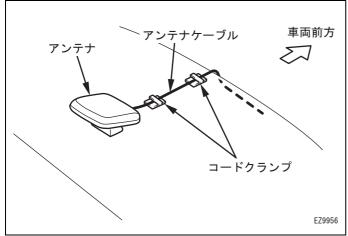
線種

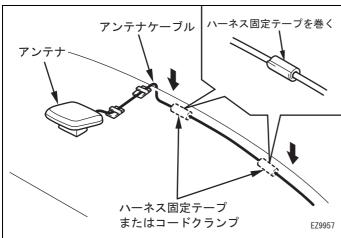
AV	自動車用低圧電線	
AVS	自動車用薄肉型低圧電線	
AVSS	- 自動車用極薄肉型低圧電線	
CAVUS		

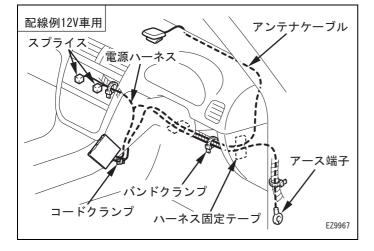
線径

電線径→	0. 3sq	0.5sq	0. 85sq	1. 25sq
AV		2. 2mm	2. 4mm	2. 7mm
マーク	無	無	無	無
AVS	1.8mm	2. Omm	2. 2mm	2.5mm
マーク	無	茶または青1本	茶または青2本	茶または青1本
AVSS	1. 4mm	1.6mm	1.8mm	2. 1mm
マーク	銀2本	銀1本	銀2本	銀1本
CAVUS	1. 1mm	1.3mm	1.5mm	1.8mm
マーク	茶2本	茶1本	茶2本	茶1本

EB5899







7. 配線作業

(1) アンテナケーブルを前方へ配線し、コード クランプで固定する。

⚠ 注意

デフロスタの吹出口を極力さけて配線してください。アンテナケーブルの変形およびコードクランプの剥れの原因になるおそれがあります。

(2) アンテナケーブルをフロントガラスとダッシュボードの隙間に入れ、フロントピラー 部まで配線する。

[MEMO]

- ・隙間が大きい場合は左図のようにアンテナ ケーブルにハーネス固定テープ(20mm × 80mm 程度に切ったもの)を巻いてください。
- ・隙間の無い場合はコードクランプを使用して アンテナケーブルを固定してください。

■ 12V 車用の場合

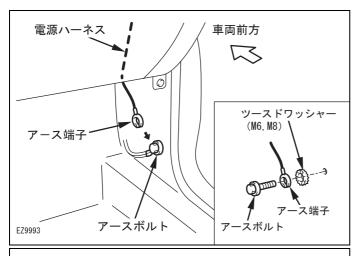
- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置 まで配線し、バンドクランプ、ハーネス固 定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネスを ETC 車載器からオーディオ 部まで配線し、バンドクランプ、ハーネス 固定テープ、コードクランプを使用して適 切な位置に固定する。

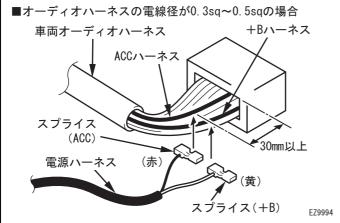
⚠ 注意

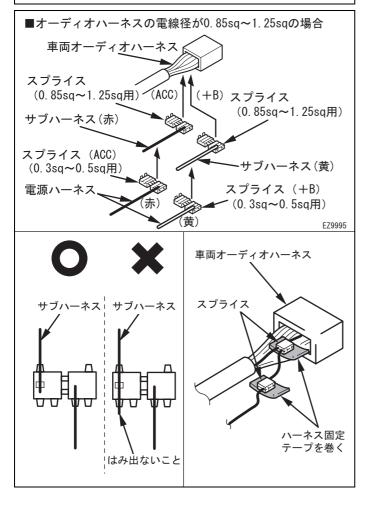
- ・カーテンエアバッグ付き車の場合は、フロントピラーを取りはずさずアンテナケーブルを隙間に押し込んでください。フロントピラーの固定クリップが破損し復元が出来なくなるおそれがあります。
- ・配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。アンテナケーブル、電源ハーネスの断線につながるおそれがあります。
- ・重要保安部 (エアバッグ等) の車両ハーネス へは固定しないでください。誤作動の原因に なるおそれがあります。

[MEMO]

- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向き へ取り回してください。
- ・余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。







(3) 電源ハーネスのアース端子をカウルサイド 等のアースボルトに接続する。

[MEMO]

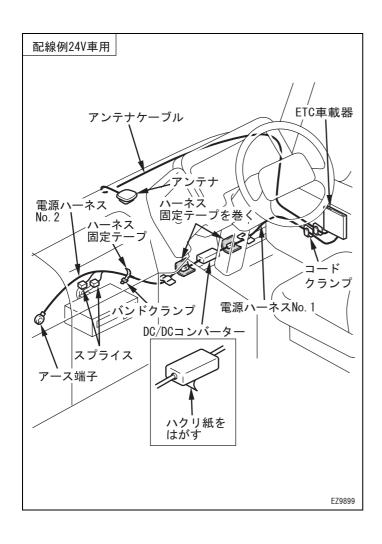
- ・車両側にアースボルトが無い場合は、キット 内のツースドワッシャー (M6, M8) を使用し て、確実にアースを取ってください。
- サーキットテスターで確実にアースが取れていることを確認してください。
- ・アースボルトの径が大きい場合はアースボルトの径に合わせてアース端子をひろげて取り付けてください。
- (4) 電源ハーネスのスプライスを接続先のオー ディオコネクターの +B、ACC ハーネスに接 続する。
- スプライスの接続方法は P18 を参照

[MEMO]

スプライスはオーディオコネクターより 30mm 以上離して接続してください。

[MEMO]

- ・オーディオハーネスの電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオハーネスと電源 ハーネスの間にサブハーネスを取り付けてく ださい。
- ・サブハーネスの先端がスプライスからはみ出ないように接続してください。
- ・スプライスはオーディオコネクターより 30mm 以上離して接続してください。
- (5)接続部にハーネス固定テープを巻く。



電源ハーネスNo. 2 車両前方 ツースドワッシャー (M6, M8) アース端子 アースボルト アースボルト

■ 24V 車用の場合

- (1) アンテナケーブルを ETC 車載器取り付け位置まで配線し、コードクランプ、バンドクランプ、ハーネス固定テープを使用して適切な位置に固定する。
- (2) 電源ハーネスNo.1 を ETC 車載器に接続し、 インパネ内に通す。
- (3) 電源ハーネスNo.1にDC/DCコンバーターを 接続する。
- (4) DC/DC コンバーターに電源ハーネス No. 2 を接続して DC/DC コンバーター裏面のハクリ 紙をはがし、インパネ内の空きスペースに 貼り付ける。

[MEMO]

- DC/DC コンバーターを貼り付ける際は、保護カ バーなどのゴム部には貼り付けないでください。
- ・取り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを 取り除いてから取り付けてください。
- ・気温が低いときは両面テープの粘着が落ちま すのでドライヤー等で暖めながら貼付作業を してください。
- (5) 電源ハーネス No. 2 をオーディオ部まで配線 し、バンドクランプ、ハーネス固定テープ を使用して適切な位置に固定する。

⚠ 注意

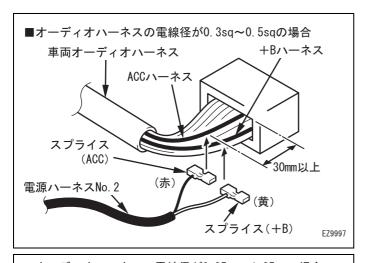
- ・配線する際、可動部やエッジ部等に干渉しないよう注意して配線を行ってください。 電源ハーネス No. 1、No. 2 の断線につながるおそれがあります。
- ・重要保安部 (エアバッグ等) の車両ハーネ スへは固定しないでください。誤作動の原 因になるおそれがあります。

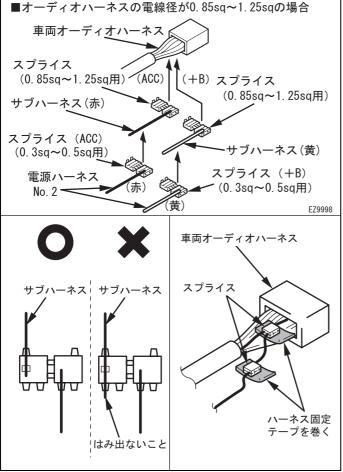
[MEMO]

- ・配線は左右どちらか各々の車両に適した向き へ取り回してください。
- ・余長分は束ねて車両ハーネス等にバンドクランプで固定してください。
- (6) 電源ハーネスNo.2のアース端子をカウルサイド等のアースボルトに接続する。

[MEMO]

- ・車両側にアースボルトが無い場合は、キット 内のツースドワッシャー (M6, M8) を使用し て、確実にアースを取ってください。
- サーキットテスターで確実にアースが取れていることを確認してください。
- ・アースボルトの径が大きい場合はアースボルトの径に合わせてアース端子をひろげて取り付けてください。





- (7) 電源ハーネスNo.2 のスプライスを接続先の オーディオコネクターの +B、ACC ハーネス に接続する。
- スプライスの接続方法は P18 を参照

スプライスはオーディオコネクターより30mm 以上離して接続してください。

[MEMO]

- ・オーディオハーネスの電線径が 0.85sq ~ 1.25sq の場合はオーディオハーネスと電源 ハーネスNo.2 の間にサブハーネスを取り付け てください。
- ・サブハーネスの先端がスプライスからはみ出 ないように接続してください。
- ・スプライスはオーディオコネクターより 30mm 以上離して接続してください。
- (8)接続部にハーネス固定テープを巻く。

■ スプライスの接続方法

■スプライスの接続方法

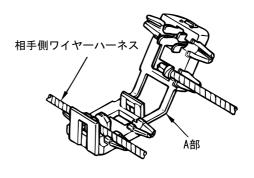
1、相手側ワイヤーハーネスをインシュレーターASSY にセットする。

2、スプライスのA部を支点にして折り返す。

[MEMO]

圧接する車両ハーネスは、確実にガイド溝へ入れてください。

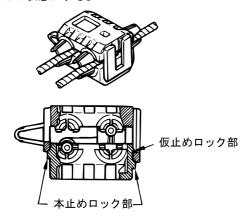
相手側ワイヤーハーネス ダーミナル ガイド溝 インシュレーター ASSY



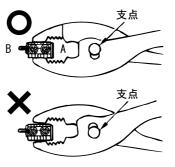
[MEMO]

ターミナルは、インシュレーターASSYに組み付けられているが、万一はずれていた場合には、インシュレーターASSYに圧入用の穴があいているので完全に圧入されるまでターミナルを矢印の方向に押し込んでください。

3、仮止めの状態にする。



4、仮止めされているスプライスをプライヤの先端面全体で A-B均等に力が加わるようにスプライスの中央部をは さみ込み、左右の固定部が掛かるまで圧着する。



[MEMO]

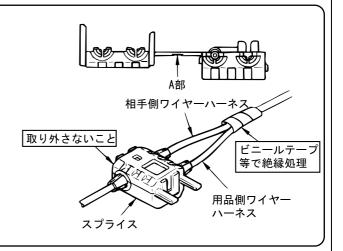
仮止めのロックは、片側にしか設けられていないので、 本止めのロックが上下に合う位置で止めておいてください。

[MEMO]

はさみ込むときは、左右のロックのクリック音を確認 してください。

スプライスの接続上の注意

- 1、A部が折れた場合でも性能には影響がないのでそのまま使用してください。
- 2、一度使用したものは再使用しないこと。また、取りはずす際には、スプライスを相手側ワイヤーハーネスに圧接したまま用品側ワイヤーハーネス30mm程度残して切り離し、ビニールテープ等で絶縁処理してください。



EB5787

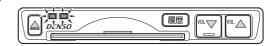
取り付け完了後の点検

1. 取り付けの確認

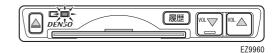
- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検すること。
- (2) 特に車両ハーネス、ワイヤーハーネスを無理に押したり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点 検すること。またコードクランプおよびバンドクランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう 一度確認すること。

2. 作動確認

(1) エンジンを始動し、全てのスイッチとランプが2秒間点灯 するか確認する。



(2) 緑色ランプと燈色ランプが消灯後、燈色ランプが点灯し、 ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴 り、「セットアップされていません。」と音声案内する。



復元作業

取りはずした車両部品を元通り復元する。特にトリム等の内装材は車両の機能に悪影響をあたえないよう、確実に取り付けること。また、復元する際にはワイヤーのかみ込み、ボルト・ビス等の締め忘れがないように注意する。

最終確認

- 1. ハーネス類のかみ込み、車両部品の取り付けに異常がないか確認する。
- 2. ライト類、ワイパー&ウォッシャー、メーター、表示灯、警告灯等の車両機能に異常がないか確認する。

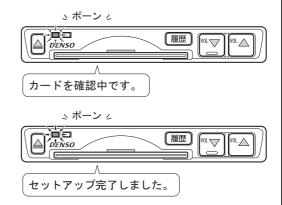
セットアップ要領

- (1) エンジンを始動してETC車載器の電源を入れる。
 - 全てのスイッチとランプが点灯する。
 - ・2秒後に緑色ランプが消灯し、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、 ピッ、ピッ」と5回鳴り「セットアップされていません。」 と音声案内する。
- PER POLY POLA

ゝピッピッピッピッピッ∠



- (2) セットアップカードをETC車載器に挿入する。
 - ・緑色ランプが点滅し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「カードを確認中です。」と音声案内してETCカードの認証中になる。
 - ・緑色ランプが点灯し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「セットアップ完了しました。」と音声案内し、セットアップ 完了。



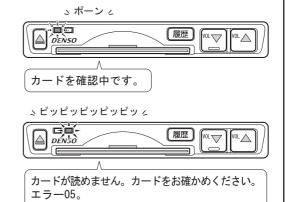
[MEMO]

「セットアップ完了しました。」と音声案内されることを確認してください。セットアップ完了後に、セットアップカードを再挿入すると再びセットアップ処理を行います。 (再セットアップ)

(3) セットアップカードを抜きエンジンを停止してETC車載器の電源を切る。

セットアップカードの挿入が正しくなかった場合

- (1) エンジンを始動してETC車載器に電源を入れ、セットアップカードをETC車載器に挿入後に次の表示になります。
 - ・緑色ランプが点滅し、ブザー音が「ポーン」と鳴り、「カードを確認中です。」と音声案内してETCカードの認証中になる。
 - ・燈色ランプが点灯しブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、 ピッ」と5回鳴り、「カードが読めません。カードをお確 かめください。エラー05。」と音声案内する。



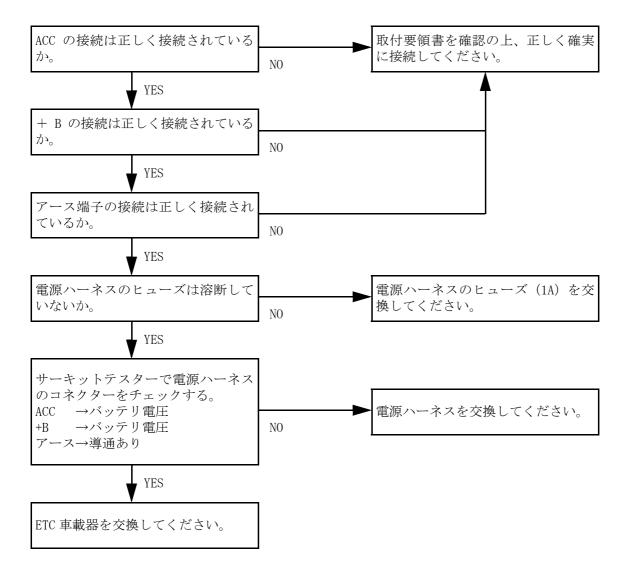
(2) セットアップカードを一旦抜いて奥まで正しく挿入し直してください。

EZ9959

トラブルシュート 12V 車用(104126-079*)

■ 車両機能(特に電気系)に異常がないか確認してください。

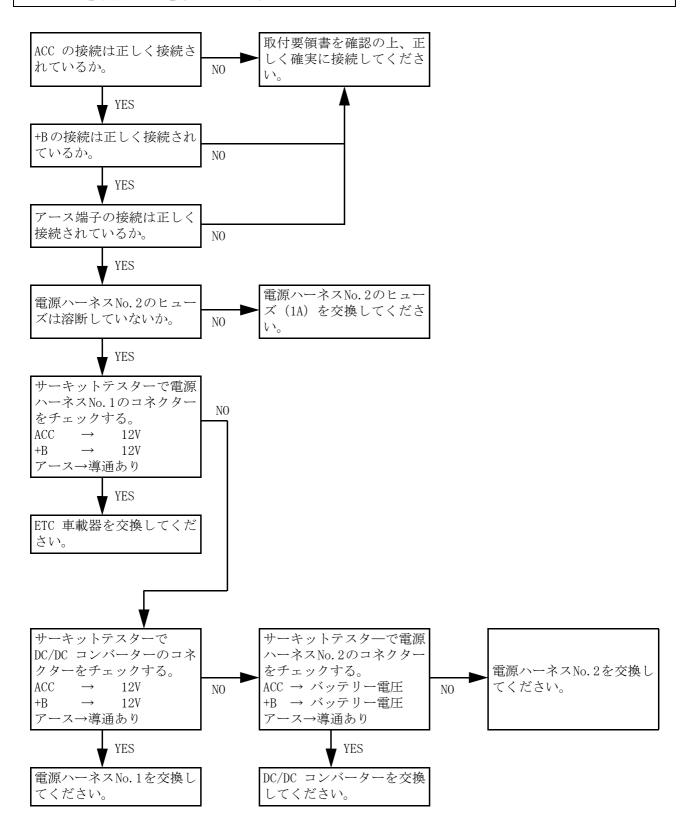
エンジンを始動しても電源が入らない。



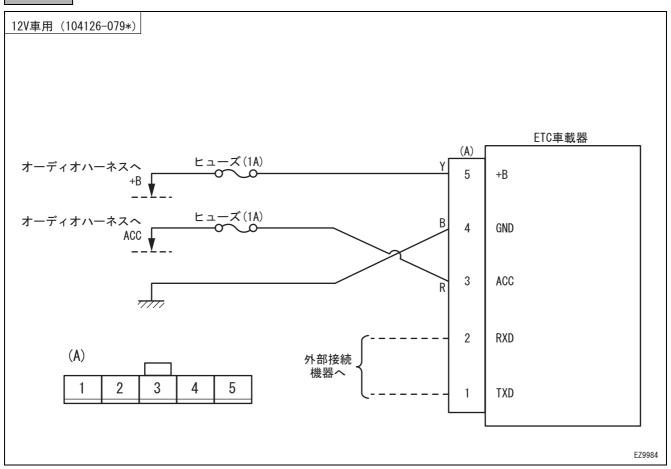
トラブルシュート 24V 車用 (104126-080*)

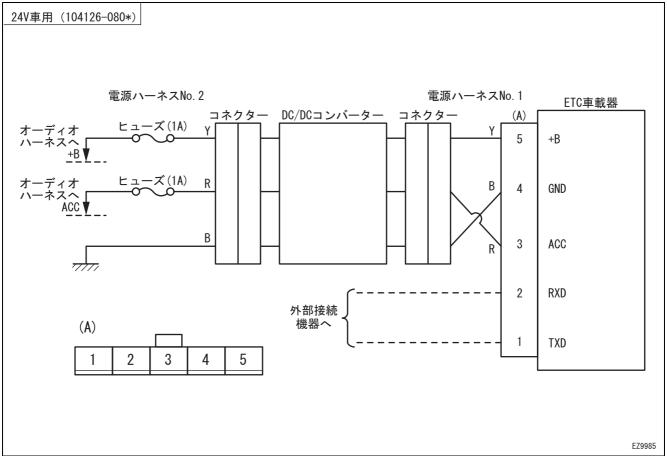
■ 車両機能(特に電気系)に異常がないか確認してください。

エンジンを始動しても電源が入らない。



配線図





仕様

■ ETC 車載器

仕様		
電流電圧範	囲	$10 ext{V} \sim 16 ext{V}$
消費電流	+ B	500mA 以下(12V、25 ℃)暗電流 1mA 以下
	ACC	10mA以下 (12V、25℃)
動作温度範囲		- 30 °C ~ + 85 °C
保存温度範	囲	- 40 °C ~ + 90 °C
ヒューマン・マシン インターフェース仕様	LED	緑色 LED × 1、燈色 LED × 1(状態表示用)
	スピーカ	音声案内 (処理結果通知用)
	操作スイッチ	押しボタンスイッチ (利用履歴確認用×1、音量調整用×2)
適合 IC カー	- K	ETC カード
インターフェース		R232C 準拠

■ DC/DC コンバーター (24V 車用のみ)

仕様		
入力電圧範囲	DC20V ~ DC32V	
消費電流	500mA 以下(暗電流 1mA 以下)	
動作温度範囲	- 30 °C ~ + 85 °C	
保存温度範囲	- 40 °C ~ + 90 °C	

取り付け店殿へのお願い

- ・必ずお客様に操作要領をご説明ください。
- ・別冊の「取扱書」は必ずお客様にお渡しください。

・製品の仕様などの変更により本書の内容と一致しない場合がありますのでご了承ください。